



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月10日

上場会社名 (株)さいか屋 上場取引所 東
 コード番号 8254 URL <http://www.saikaya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 足立 進 (TEL) 044(211)3157
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日~平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	9,438	△4.4	219	△22.5	148	△28.8	134	△36.7
25年2月期第1四半期	9,871	4.4	283	186.5	208	—	211	—

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 145百万円(△26.7%) 25年2月期第1四半期 198百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年2月期第1四半期	4	29	3	30
25年2月期第1四半期	6	78	4	96

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	23,414	—	3,364	—	14.4	—
25年2月期	23,551	—	3,219	—	13.7	—

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 3,364百万円 25年2月期 3,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
25年2月期	—	—	—	0.00	0.00	—
26年2月期	—	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日~平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	19,100	△2.8	400	△22.5	260	△32.0	250	△39.6	8	01
通期	39,300	△0.5	810	△0.9	530	△3.0	510	△9.1	16	33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年2月期1Q	31,353,142株	25年2月期	31,353,142株
26年2月期1Q	129,531株	25年2月期	129,499株
26年2月期1Q	31,223,627株	25年2月期1Q	31,225,617株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は平成25年7月10日付で終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) その他	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 連結売上高	11
(2) 店別売上高	11
(3) 商品別売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日～平成25年5月31日)におけるわが国経済は、新政権による積極的な経済政策への期待感や日銀の大胆な金融緩和により円安・株高基調に転じ、輸出環境の改善が図られるなど、景気の先行きに明るい兆しが見られたものの、円安による輸入物価の上昇や欧州の債務問題および新興国経済の鈍化などが懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

百貨店業界におきましては、株高による資産効果により大都市を中心に高額品への購買意欲が高まり、高級時計や宝飾品、美術品が好調に推移いたしました。一方、地方・郊外への波及は力強さを欠いており、電力料金の値上げや個人所得・雇用情勢の改善に対する不透明感、さらには平成26年度に予定されている消費税増税の影響など懸念材料も多いことから、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況の下、当社は、平成25年3月末日をもって事業再生ADR計画を完了したことから、平成27年2月末日までを計画期間とした新たな中期経営計画を策定し、「地域のお客様に最も支持される百貨店」を目指す姿として、これを実現するため「経営資源の価値向上」、「独自性を持った商品・サービスの提供」、「経費削減等による高い経営効率の実現」の3つを基本戦略に、事業を展開していく方針といたしました。

当第1四半期連結累計期間においては、上記基本戦略に基づく重点施策として旗艦店である藤沢店の改装投資に着手し、集客力向上を図るため、3月に「カルディーコーヒーファーム」、「横浜元町 霧笛楼」、「京菓子處 鼓月」、4月に「スーパーヒットテニススクール」、「シュープラザ」を新規にオープンしたほか、ペットコーナーを増床しリニューアルオープンするなど、従来以上に品揃えが充実し、4月以降、来店客数は前年を上回るペースで推移いたしております。

また、5月には川崎店・横須賀店において、京急百貨店との共同企画として、京浜急行電鉄沿線で人気のグルメを紹介する「京急沿線 味の発掘フェア」を初めて開催し、幅広い層のお客様にご来店いただきました。

一方、ローコストオペレーションを更に推進するため、賃借物件の賃借料削減や店舗の維持管理費用の削減など、物件費の削減を中心とした経費削減に取り組みました。

以上の様な施策を積極的に展開したものの、藤沢店の改装期間中の売上減少や近隣商業施設などとの競争激化による食品部門の不振、店舗改装に伴う経費増加などにより、当第1四半期連結累計期間の連結業績は前年同四半期比減収減益となり、売上高は9,438百万円(前年同四半期比95.6%)、営業利益は219百万円(前年同四半期比77.5%)、経常利益は148百万円(前年同四半期比71.2%)、四半期純利益は134百万円(前年同四半期比63.3%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産23,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ136百万円減少しました。これは主に、借入金の返済に伴う現金及び預金の減少等によるものです。負債については、前連結会計年度末に比べて282百万円減少し20,050百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べて145百万円増加し3,364百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ53百万円減少し1,688百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、389百万円の収入（前年同四半期比83百万円の収入の増加）となりました。主な増加項目は、税金等調整前四半期純利益136百万円および減価償却費246百万円、ならびに仕入債務の増加額203百万円等であり、主な減少項目は、売上債権の増加額158百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1百万円の支出（前年同四半期比70百万円の支出の減少）となりました。主な増加項目は、差入保証金の回収による収入208百万円および定期預金の払戻による収入90百万円等であり、主な減少項目は、有形固定資産の取得による支出159百万円および長期前払費用の取得による支出139百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、441百万円の支出（前年同四半期比557百万円の支出の減少）となりました。主な減少項目は、長期借入金の純減少額339百万円および社債の償還による支出95百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成25年4月10日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(4) その他

当社は、シダックス・コミュニティー株式会社から、同社が当社横須賀店南館内に賃借のうえ、現在も引き続き営業しているカラオケ店の賃料について、平成22年11月10日付で賃料減額の確認を求める訴訟の提起を受けております。

当社は、両社間での契約事項には何ら問題なく、シダックス・コミュニティー株式会社が主張している主要部分が事実と異なっていることなどから、上記訴訟の減額確認請求には理由がないと考えており、これまで12回おこなわれた口頭弁論において、当社の主張を十分に尽くしております。今後とも、当社の主張に沿った解決を図るべく、引き続き努力してまいります。

なお、本件による当社業績への影響はないと認識しておりますが、重要な影響が判明した場合は、速やかにお知らせします。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,831,987	1,688,938
売掛金	706,918	864,993
商品	1,564,282	1,545,153
貯蔵品	53,062	53,737
その他	258,782	286,517
貸倒引当金	△140	△200
流動資産合計	4,414,893	4,439,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,747,086	8,697,392
土地	7,363,709	7,363,709
リース資産(純額)	44,388	47,827
その他(純額)	39,284	35,980
有形固定資産合計	16,194,468	16,144,910
無形固定資産		
その他	96,417	89,356
無形固定資産合計	96,417	89,356
投資その他の資産		
投資有価証券	341,832	359,491
敷金及び保証金	2,251,975	2,043,975
破産更生債権等	25,552	24,750
その他	247,590	334,496
貸倒引当金	△21,940	△21,670
投資その他の資産合計	2,845,010	2,741,044
固定資産合計	19,135,896	18,975,311
繰延資産		
社債発行費	1,016	508
繰延資産合計	1,016	508
資産合計	23,551,805	23,414,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	59,884	55,498
買掛金	2,675,090	2,882,681
短期借入金	72,000	72,000
1年内返済予定の長期借入金	981,806	729,332
1年内償還予定の社債	140,000	45,000
未払法人税等	19,722	10,784
商品券	1,294,057	1,252,513
賞与引当金	33,240	56,899
商品券回収損引当金	637,127	635,511
その他	830,151	803,759
流動負債合計	6,743,079	6,543,980
固定負債		
長期借入金	12,248,837	12,161,317
繰延税金負債	222,525	225,666
退職給付引当金	368,878	377,289
資産除去債務	198,449	199,294
その他	550,978	543,046
固定負債合計	13,589,669	13,506,614
負債合計	20,332,748	20,050,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	△337,003	△202,969
自己株式	△41,543	△41,546
株主資本合計	3,203,822	3,337,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,234	26,511
その他の包括利益累計額合計	15,234	26,511
純資産合計	3,219,057	3,364,365
負債純資産合計	23,551,805	23,414,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	9,871,075	9,438,744
売上原価	7,632,911	7,309,112
売上総利益	2,238,164	2,129,631
販売費及び一般管理費	1,954,352	1,909,778
営業利益	283,811	219,852
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,058	1,021
負ののれん償却額	3,563	3,563
受取手数料	1,277	1,453
還付加算金	4,459	—
その他	2,696	4,418
営業外収益合計	14,054	10,456
営業外費用		
支払利息	80,936	68,898
その他	8,054	12,730
営業外費用合計	88,991	81,629
経常利益	208,874	148,679
特別損失		
固定資産除却損	—	12,570
特別損失合計	—	12,570
税金等調整前四半期純利益	208,874	136,108
法人税、住民税及び事業税	1,885	5,169
法人税等調整額	△4,756	△3,094
法人税等合計	△2,871	2,075
少数株主損益調整前四半期純利益	211,745	134,033
四半期純利益	211,745	134,033

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	211,745	134,033
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△13,500	11,277
その他の包括利益合計	△13,500	11,277
四半期包括利益	198,245	145,311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	198,245	145,311
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	208,874	136,108
減価償却費	262,159	246,963
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,846	△210
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	3,731	△1,616
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,272	23,659
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,400	8,411
受取利息及び受取配当金	△2,058	△1,021
支払利息	80,936	68,898
固定資産除却損	—	12,570
売上債権の増減額(△は増加)	△123,147	△158,075
たな卸資産の増減額(△は増加)	△52,454	18,454
仕入債務の増減額(△は減少)	230,174	203,204
その他	△212,346	△52,372
小計	415,894	504,977
利息及び配当金の受取額	1,950	913
利息の支払額	△104,145	△102,329
法人税等の支払額	△7,281	△13,851
営業活動によるキャッシュ・フロー	306,417	389,710
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△90,000	—
定期預金の払戻による収入	100,000	90,000
有形固定資産の取得による支出	△81,579	△159,166
投資有価証券の取得による支出	△148	△148
貸付金の回収による収入	21	—
差入保証金の回収による収入	—	208,000
長期前払費用の取得による支出	—	△139,884
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71,705	△1,199
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,800	—
長期借入れによる収入	195,000	2,093,960
長期借入金の返済による支出	△1,041,618	△2,433,954
社債の償還による支出	△145,000	△95,000
リース債務の返済による支出	△5,671	△6,563
その他	△15	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△999,105	△441,559
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△764,393	△53,049
現金及び現金同等物の期首残高	2,327,498	1,741,987
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	47,396	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,610,501	1,688,938

(4) 継続企業的前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	百貨店業	金融業	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	9,870,271	804	9,871,075	—	9,871,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	419	6,526	6,945	△6,945	—
計	9,870,690	7,330	9,878,021	△6,945	9,871,075
セグメント利益	281,757	554	282,311	1,500	283,811

(注) 1. セグメント利益の調整額1,500千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第1四半期連結会計期間において連結の範囲に含めました株式会社さいか屋友の会は、百貨店業に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報
(1) 連結売上高

	前第1四半期 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)		当第1四半期 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
(株)さいか屋	9,857,142	98.0	9,422,320	97.9	△434,822	95.6
アルファトレンド(株)	184,233	1.8	196,828	2.0	12,595	106.8
(株)エーエムカードサービス	7,330	0.1	—	—	△7,330	—
(株)さいか屋友の会	5,348	0.1	4,478	0.1	△869	83.7
小計	10,054,054	100.0	9,623,627	100.0	△430,426	95.7
内部売上高の消去	△182,978	—	△184,882	—	△1,903	101.0
合計	9,871,075	—	9,438,744	—	△432,330	95.6

(2) 店別売上高(単体)

	前第1四半期 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)		当第1四半期 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
川崎店	2,803,291	29.3	2,663,581	29.1	△139,709	95.0
横須賀店	2,636,968	27.5	2,512,826	27.5	△124,142	95.3
藤沢店	3,825,077	40.0	3,718,940	40.6	△106,136	97.2
町田ジョルナ	305,816	3.2	258,398	2.8	△47,418	84.5
小計	9,571,153	100.0	9,153,745	100.0	△417,407	95.6
テナント及び手数料収入	285,989	—	268,574	—	△17,414	93.9
合計	9,857,142	—	9,422,320	—	△434,822	95.6

(3) 商品別売上高(単体)

	前第1四半期 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)		当第1四半期 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
衣料品	3,144,334	32.8	3,018,240	33.0	△126,093	96.0
身回品	724,438	7.6	689,733	7.5	△34,704	95.2
雑貨	1,308,919	13.7	1,318,585	14.4	9,665	100.7
家庭用品	280,074	2.9	318,238	3.5	38,163	113.6
食料品	3,147,004	32.9	2,979,987	32.5	△167,017	94.7
食堂・喫茶	326,833	3.4	308,773	3.4	△18,060	94.5
その他	639,547	6.7	520,186	5.7	△119,360	81.3
合計	9,571,153	100.0	9,153,745	100.0	△417,407	95.6

外商扱高	1,918,305	20.0	1,803,220	19.7
------	-----------	------	-----------	------